



第56号

大阪市史跡 龍虎寺遺跡 雲竜山九島院

発行所

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号  
TEL 06(6583)2725 FAX 06(6583)0908

発行者

第二十五世住職 奥田啓知(智證)

平成二十一年春 阪神なんば線開通

# 禁煙は本人の決意しだい!

## —東京のタクシー全面禁煙—

東京都内の業界団体加盟の人タクシー約三万四千台と個人タクシー約一万八千台が一月七日より全面禁煙となりました。都内のタクシーの約九十五%にあたるそうです。この日は埼玉県と福井県でも始まり、十五都県に広がり、今後も拡大する見通しだそうです。十日には車内喫煙に立腹した客が運転手を殴る事件まで起きました。

喫煙は肺がんをはじめ、咽頭食道、膀胱などの癌や冠状動脈大脳、血管、呼吸器などの疾患の原因になります。また、伏流煙により周囲の人にも同様の影響を与えます。

世界保健機関(WHO)は、「たばこは予防可能な最大の疫病」と規定し、一九八八年より禁止運動をはじめ、五月三十一日を「世界禁煙デー」とし、世界各地で健康と喫煙をテーマにした催しが開かれ、「公共の場からの禁煙」が世界的潮流になっています。

仏教では、酒を禁じた不飲酒

戒(ふおんじゅかい)はありますが、喫煙に関する戒律はありません。たばこは十五世紀末にコロンブスがアメリカ大陸から持ち帰ったものが、ヨーロッパから世界に広まったからです。

仏教では、喫煙については教義的には何も言っていない。極言すれば、お釈迦さまがたばこについて何も言っていないのだから、禁煙の必要はありません。

少なくとも小乗仏教は、お釈迦さまが示された戒律以外は守る必要はないとされています。

私たち大乘仏教の戒律に関しては、私たちが大乗仏教の戒律を重んずるところから、お釈迦さまが制定した戒律をすべて遵守する必要はなく、それぞれ仏教者が自分はいかなる戒律を守ろうかと主体的に判断して、その選択した戒律を守ればよいとしています。

「わかっちゃいるけど、やめられない」歌の文句じゃないけれど、たばこの害と他人に及ぼ

す迷惑を知らなから、禁煙に踏み切れないのが、愛煙家の被害を知りし、たばこの健康被害を知識として知っては、智慧として理解してわかったの骨髄まで徹底してわかったのなら、迷うことなく禁煙できるはずですが、まさに「わかっちゃいないよ、やめないよ」じゃないでしょうか。

山田恵諦天台座主(平成六年示寂)は、自分は不飲酒戒を守れぬので、不飲煙戒を守っている、と、仏教啓蒙家のひろさち氏は個人的に聞いたそうです。愛煙家自身が、主体的に禁煙しようとする決意しないうえ、たばこはやめられたいと思えば、本人がやめようと思えば、たばこは確実にやめられます。因みに、わたしが一日三十本以上のペースですが、一日三十本以上のペースで禁煙した。



# 三丁目の夕陽

## 懐かしの本田界限

映画「三丁目の夕日」を観て、懐かしく昔日  
を思い出しました。平成八年に檀家の中村定明  
氏（先代弘忠和尚と本田尋常小学校で同級生）  
が作成された「戦前の本田の住宅マップ」（下  
図）を紹介します。

九島院を中心としたもので、大江薬局や釣谷  
内山製作所など今なお残っている家、各道路に  
は、みこし道など通称名がついていたり、それ  
ぞれにエピソードが書かれており、借家の長尾  
さんが当院の男仕をされていたなど、知らない  
ことが多々判りました。戦前の本田界限の生活  
ぶりが思い起こされ、当時を知るお檀家さん  
に懐かしいものでしょう。

### ○お願い

墓地管理費はできるだけお盆までに完納す  
るようにお願い致します。年末に失念されま  
すと、前年の締めができませんので。

### ○新規墓地使用者募集

新規墓地を開設しました。故郷の墓を移さ  
れる方や寿塔（生前墓）分家墓をお考えの方  
一度お問い合わせ下さい。



平成二十一年春 阪神ならば線開通

## 懐かしの本田界限



山本 JUN. 10 1996

